

九州

長崎・佐賀・宮崎で「クロアチアアンディナー&クラツパコンサート」開催

イタリアの対岸に位置するクロアチア共和国。今年は、クロアチアと日本の国交樹立25周年記念の年。また、メモリードは創立50周年の年。メモリードグループ代表、吉田茂視氏が会長を務める長崎クロアチア友好協会がバックアップし、双方を記念した「クロアチアアンディナー&クラツパコンサート」を九州3都市で開催しました。3月14日の宮崎を皮切りに、16日は佐賀、18日(17日は前夜祭)は長崎と、各会場とも多数のお客さまにお越しいただきました。

無形文化遺産の
男声合唱クラツパ

クラツパは、クロアチア中部ダルマチア地方に伝わる伝統音楽で、ユネスコの無形文化遺産にも登録されているア・カペラ(無伴奏)の男声合唱。クロアチアを代表する6名のグループ「カレタ」が心の奥底に響くようなハーモニーでクロアチア伝統の愛や海を歌った歌など約10曲を熱唱。日本の『さくらさくら』と『上を向いて歩こう』は見事な日本語で披露してくれました。

拍手の中、ステージを終えたメンバーのアンテラドシユさんは

「私たちの歌が日本人の心まで届くのか、心配していました。しかし、最初の宮崎で盛り上がり、クロアチアの歌詞がわからなくても届くとわかり安心して歌うことができました」と嬉しそうに語っていました。

また、ディナーは、国際トップシェフ大会クロアチアカップで1位に輝いたクロアチア料理界の鬼才といわれるフルヴォイエ・ジロイェヴィッチさんのクロアチア料理を提供。各会場の調理スタッフとともに作り上げました。

クロアチアワインとともに、仔羊肉の料理をメインにしたフルコースを召し上がった各会場のお客さまは、珍しい料理と魅惑の歌声を堪能されたようです。



この「ディナー&コンサート」をコーディネートしたNPO法人日本クロアチア交流協会理事長の山崎エリナさん



ガーデンテラス長崎ホテル&リゾートで九州最後のコンサート



ガーデンテラス佐賀ホテル&マリビアで



ガーデンベルズ宮崎で



クラツパのグループ「カレタ」のメンバーとシェフのジロイェヴィッチさん



ディナーはクロアチア料理のフルコース



オードブル(ひらめのカルパッチョ、刻んだブラックオリーブとセミ・ドライ・トマト、ピスタチオとルッコラ添え)、スープ(ブラウン・マッシュルーム・クリームスープとスモークした鴨の胸肉添え)、パン、海老料理(海老のプザーラ、トマトと白ワイン風味)、お口直しのシャーベット、肉料理(仔羊肉のベッカ〈ハーブと野菜で蒸し焼きしたラム〉)、デザート(森の果物のセミフレッド)とコーヒー



クロアチアのトップシェフと各会場のシェフたちが力を合わせアレンジ

プレゼント

会場でも販売したクロアチアの定番みやげ「リッチタ」をプレゼント。詳しくは22ページをご覧ください。



クロアチアに長崎大学の学生2名が留学

クロアチアとの交流をはかるため、メモリードの支援で、クロアチアに長崎大学の学生2名が1年間留学することになりました。9月からザグレブ大学でぶどうとワイン醸造に関する学習をします。また、大学間の提携後にはクロアチアからも長崎に留学生がやってきます。コンサートの後、留学する2名をご紹介します。

